

# 市内の全コンビニエンスストアへのAED設置（愛知県尾張旭市）

## 取組概要

コンビニエンスストア企業の理解と協力を得て協定を結び、平成26年5月から市内のコンビニエンスストア全店舗にいつでもだれでも利用できるAEDを設置。

人口 82,757 人  
担当 消防総務 課

## 取組の効果

- ・いつでもAEDを利用できる環境の整備を図られ、救命率の向上が見込める。
- ・実際にコンビニエンスストアのAEDを活用した事例で、救命につながった。
- ・県内でコンビニエンスストアへのAED設置の制度が認知され、多くの市町村が本制度の導入へ至った。

## 創意・工夫した点

- ・コンビニエンスストアへ設置するAEDについては、自立式ボックスも含め5年間のリースとすることで、消耗品の補充・交換等については、リース会社での対応となり、維持管理に係る事務の煩雑さの軽減を図った。
- ・市内のコンビニエンスストアと責任の所在等を明記した協定を締結することで、コンビニエンスストアへの負担を軽減し、設置への理解を図った。

## 他団体へのアドバイス

- ・コンビニエンスストアへAEDを設置するにあたり、直接店舗経営者へ協力依頼の説明をするのではなく、まず各コンビニエンスストアの統括本部等のエリアマネージャーへ協力を依頼し、各エリアマネージャーを通し、店舗経営者へ設置交渉を実施することで、円滑に設置協力を得ることができる。

コンビニエンスストア © OpenStreetMap contributors  
AED設置前  
平成25年7月時点  
4施設



いつでもAEDが利用可能な環境の見える化図

コンビニエンスストア © OpenStreetMap contributors  
AED設置後  
平成26年5月時点  
33施設



いつでもAEDが利用可能な環境の見える化図